

# 「養蜂でまちづくり」 一緒に参加しませんか？

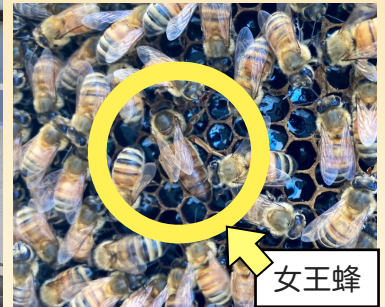
高齢者歓迎！



ぶんぶく屋上養蜂部 会長



内検作業後



女王蜂

ぶんぶく屋上養蜂部は、30～80代の男女部員にて、  
毎週金曜日・約2時間程度活動しています。

(秋冬は、隔週/月1回の金曜日)

詳しい内容や見学など、気軽にご相談くださいませ。

**\* 連絡先：文京区社会福祉協議会 \***

LINE @052tgbxh →



又は、電話 03-5800-2942

Facebook Boon.Book.Yohobu のフォローもお待ちしています →



## 【活動日記】

2021年10月15日 金曜日

沖縄から女王蜂を迎えて、1群から2群になりました！



10/15 内検作業後



4/23 内検作業後

## 2021年夏の採蜜風景

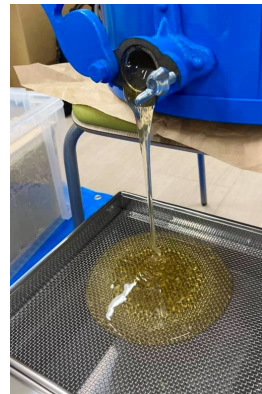
1枚の巣枠から約2kgのハチミツが取れました！



蜜蓋を切る



遠心分離機を回す



蜜を濾す



瓶詰め



🐝 豆知識 🍯

小さじ一杯のハチミツは、ミツバチ1匹が一生かけて集める蜜の量です！

## ぶんぶく屋上養蜂部とは…

文京区では地域でのサロン活動やボランティア活動など、子どもから高齢者まで地域の方が積極的に参加できるような取り組みが進められています。

そんな取り組みのひとつとして、皆さんの協力をいただきながら、子どもから高齢者まで性別にかかわらず参加できる取り組みをしているのが「ぶんぶく屋上養蜂部」です。

## 始まったきっかけは…

始めに集まったのはフレイルサポーターとして活動する60～80代の男性3名でした。サポーターをしている中で、フレイル(加齢により、心身の活力が徐々に低下する状態)予防に大切な3つの項目(運動・栄養・社会参加)のうち、特に「社会参加」は地域とのつながりをたもつためにはかせないということが分かりました。現状ではグループでの食事会や運動、趣味のサークル活動などたくさんあるのですが、今までになかった新しい企画を考えて出てきたのが、季節の移ろいを感じながら生き物を相手にする「養蜂」です。そうです。ミツバチ飼育です。

あなたも社会参加のきっかけに、地域とのつながりづくりのきっかけにしませんか。

## 部員募集中！

### 高齢者大歓迎〜〜〜！！

- ・養蜂を通じて仲間づくりがしたい！
  - ・ミツバチが集まる植物を育てたい！
  - ・養蜂関連線品を考えたい！
  - ・ぶんぶくの活動を応援したい！
- …など特技や好きなことを活かして社会参加！

#### 活動について

基本活動日：毎週金曜日 10:00～12:00

(※天候や季節により変更あり)

場所：【巣箱】本郷周辺

【その他作業・打ち合わせ】文京区民センター

(文京区本郷 4-15-4 文京区民センター内会議室)

#### お問い合わせ

公式 line・Facebook からご連絡ください

↓登録はこちら



ぶんぶく

ぶんぶく



©ShokoUchiyama

☎090-5272-5556(武市)

☎03-5800-2942(文京区社会福祉協議会)



養蜂で街づくり、

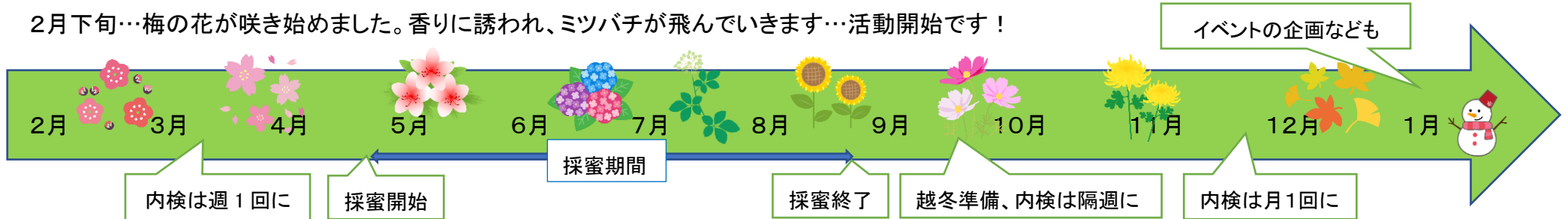
養蜂で社会参加、



私たちのミッションはミツバチの飼育ではありません。行っている活動は養蜂作業だけではなく地域とのつながりづくりです。ミツバチの飼育に必要な周辺の緑化活動や環境教育、製品づくり、イベントの企画など…！皆様と知り合うための様々な取り組みにつながります。その中でもミツバチ飼育に関わる1年間の流れをご紹介します。

# 1 ミツバチ飼育年暦

2月下旬…梅の花が咲き始めました。香りに誘われ、ミツバチが飛んでいきます…活動開始です！



養蜂の本格的な取り組みは3月中旬から。内検は毎週1回実施し、女王蜂や産卵の状態、働き蜂の状態を確認、貯蜜量の確認は必須になります。採蜜期間は4月下旬から8月中旬まで。最盛期は2週間ごとの採蜜もできます。8月下旬には、越冬のための貯蜜をし始め、内検も隔週にします。11月から2月までの間は巣箱外側を防寒材で包囲し、巣箱内の室温(約25℃)を保つことができるように注意し、内検も月1回にします。

# 2 みる(内検)・とる(採蜜)・つくる(蜜蝋)



《内検作業》ミツバチ飼育の主な作業が内検(確認作業)です。活動期には週1回巣箱を開け、巣枠を1枚ずつ取り出し、女王蜂と卵・幼虫・蛹・蜂児の状態、働き蜂の動きや貯蜜状況を確認します。

《採蜜作業》 たっぷり貯蜜された巣枠(左)を遠心分離器にかけ(中)蜜を絞り出します。巣枠1枚から1.5~2kgの蜜が採取できます。年に約30kgにも。『文京でとれた純粋蜂蜜・百花蜜』(右)としてそのままでも濃厚で美味しく、蜂蜜ドリンクや蜂蜜菓子へ活用が期待されます。



《蜜蝋細工》ミツバチ飼育では蜂蜜だけでなく、ローヤルゼリーやプロポリスも採れますが専門的な知識が必要になります。他には比較的簡単に採れる巣を構築する蜜蝋があり、これを利用しミツロウクリームやキャンドル、ラップなどを試行錯誤しながら作り始めています。



# 3 つなげる・ひろげる

区内法人とコラボした蜂蜜入り焼き菓子の製作、企業や団体と連携した緑化活動、ワークショップイベントの開催を行っています。モノづくりやイベント、啓発活動を通じて新たなつながり・ひろがりを生み出します。



ぶ<sup>∞</sup>んぶ<sup>∞</sup>く  
屋上養蜂部  
Boom Book YOHOBU

「養蜂で  
まちづくり」

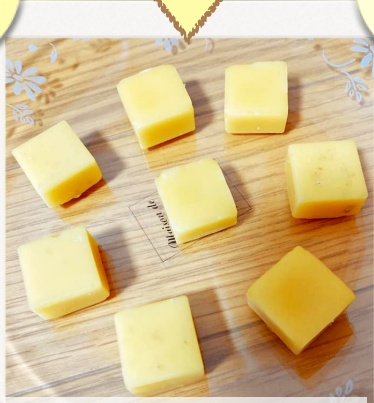
一緒に参加しませんか？



女王蜂



お待ちしております！

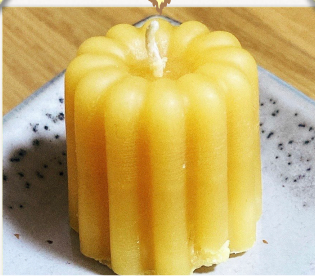


ミツロウ

ミツバチ  
からの  
贈り物



ハチミツ



キャンドル



女王蜂



マドレーヌ



商品開発や  
企画などの  
アイデアも  
募集してます

ぶ<sup>∞</sup>んぶ<sup>∞</sup>く

屋上養蜂部

Boom Book YOHOBU

「養蜂による高齢者の社会参加、  
環境に配慮した街づくり」を  
目指しています！



養蜂体験を  
と一緒に参加しませんか？



\* 見学会 \*  
毎週金曜日  
の午前中  
2時間程度  
(4月以降)



# 養蜂を通じてまちづくり

男性高齢者を始めとするすべての世代の皆さんの参加を!

## 2021年4月養蜂スタート!

### 作業日誌

ぶ<sup>∞</sup>ん ぶ<sup>∞</sup>く

屋上養蜂部

Boom Book YOHOBU



# コロナ禍の中でも活動を続けてきました

## ● 昨年は養蜂作業の準備をすすめる一年間でした

◎ 学習 . . .

自主ゼミで学びました



◎ 養蜂作業体験も . . .



◎ 参加者を増やす企画も行いました

セミナー&ワークショップ開催31名参加



◎ 作業準備も着々と . . .





4月16日 岐阜県から 🐝 さん到着



まず巣門をオープン 続いて蓋を開けます  
🐝さんの数は約1万匹

# 探せ女王蜂!



- 6枚の巣礎枠を一枚ずつ探しますがなかなか見つからない
- しかしやっと見つけました
- 元気な女王🐝です

最後に蓋をして作業終了  
しかし🐝さんが元気よく飛び回っていました





内見作業は毎週金曜日午前中に行っています



わかりますか?  
女王 🐝

- 内見作業では女王ハチを確認 産卵を確認
- 産卵状況の確認
- 王台の確認





4月30日 早くも2階  
建てになりました  
5月7日 文京区の蜂  
蜜を収集しています

- 順調に分蜂が進んでいます



空きスペースに巣  
をつくっていました


- これがロイヤルゼリーです5/14

雨の日でも頑張  
りました

- 🐝さんに刺されて  
しまいました

タケチャン第一号





6/3巣枠に  
たっぷり  
文京区産蜂蜜  
が入っています

---

4つの巣枠を採取して明日6/4  
の採蜜作業に送ります



蜜たっぶりの巣枠  
削

いよいよ採蜜

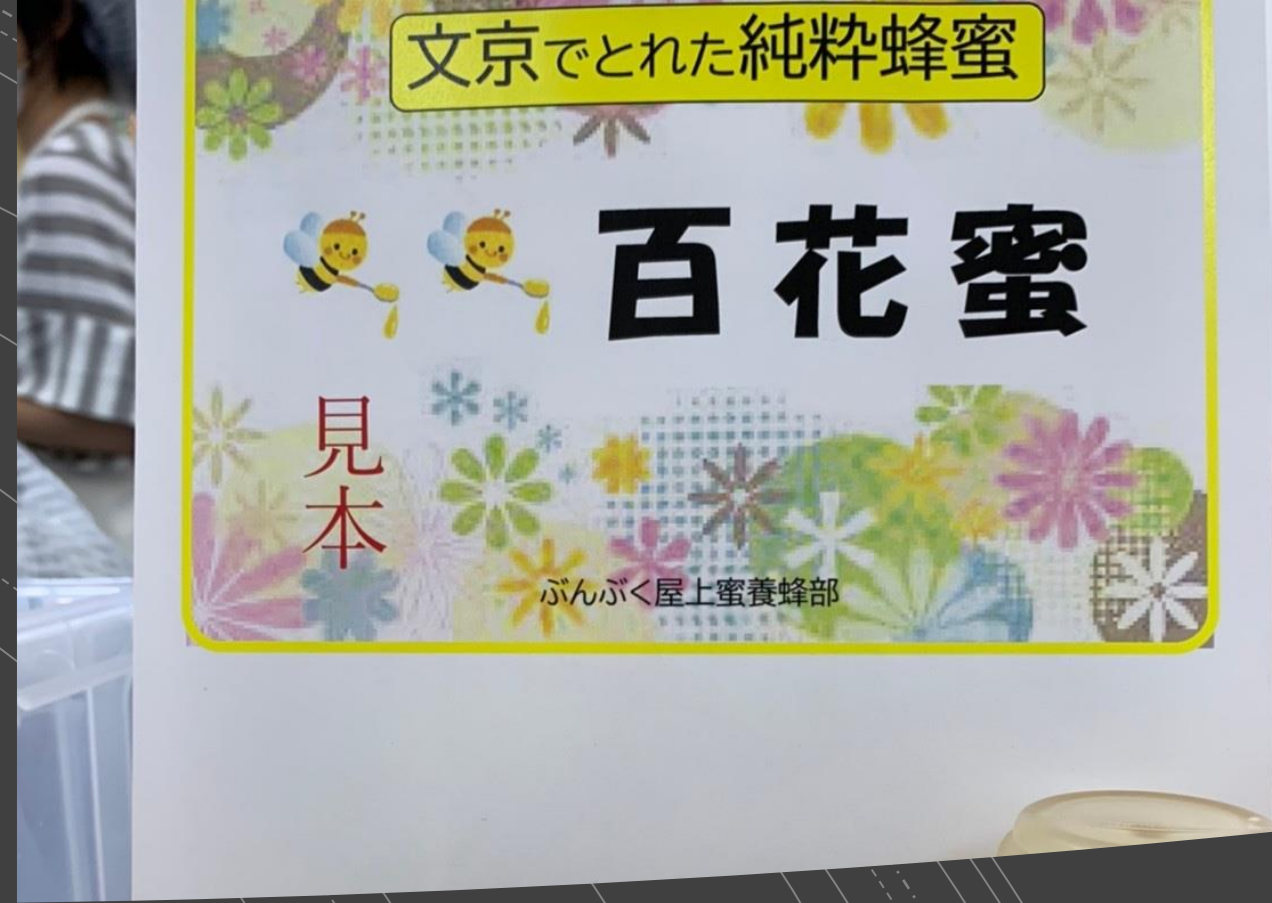


密刀で蜜蝋を  
ぎ落とします



分離器で蜜を  
分離採取し  
た蜜を集め  
ます





この日は全部で4リットル5kgの蜂蜜採取

8月末までに計4回 20L蜂蜜を採取  
会場貸していただいている松下産業さんか  
らも参加いただきました

- 蜂蜜の味は採取した時期によって微妙に違いがでます。
- まだ味と花の関係が不明なため「百花蜜」とネーミングしました



現在は越冬作業中  
1月～2月 1回/月

- 見学会を開催しています。この日は2人の方(白い防護服の方)が参加されました